

祇園小学校 校長だより（第25号）

平成30年11月5日

「清心」

文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

読書の秋

文化の日を挟んだ10月27日から11月9日までの2週間は、「全国読書週間」です。また、祇園小学校では、11月12日（月）から12月21日（金）までを「読書まつり」とし、様々な読書活動を計画しています。祇園小学校の学校図書館にも、校区内にある市立図書館にもたくさんの本があります。子どもはもとより大人も本に親しんでみてはいかがでしょうか。

今年度、学校図書館で多く貸し出されている本をご紹介します。

- <全校> 1位「まんがで読む源氏物語」（学研まんが）41回
2位「アレクサンダとぜんまいねずみ」（レオ・レオ二作）35回
2位「一休さん」（小学館 日本名作おはなし絵本）35回
- <1年> 1位「さくらいろのりゅう」（町田尚子作）29回
1位「でこちゃん わたしのえほん」（つちだのぶこ作）29回
- <2年> 1位「一休さん」（小学館 日本名作おはなし絵本）35回
- <3年> 1位「ルルとラウのアイスクリーム」（あんびるやすこ作）10回
- <4年> 1位「かいけつゾロリのきょうふのカーレース」（原ゆたか作）14回
1位「キッズペディア世界遺産」（小学館）14回
- <5年> 1位「まんがで読む源氏物語」（学研まんが）36回
- <6年> 1位「金（きん）の本 時をこえた怪談」（緑川聖司作）12回

祇園歴史の旅（その25）「綾なす歴史のたて糸よこ糸 語りつたえよう中部地区のこと（その1）」

中部地区町内協議会設立25周年記念誌（平成20年発行）に、佐世保史談会会員の筒井隆義さんの記念エッセーが掲載されています。長くなりますが、今号から何十回かに分けてご紹介いたします。「歴史とは、しばしば想像力と現状との合作です。中部地区という、人為的に設けられた位置を考えると、まず求められるのが想像力です。皆さんと共に翼を得た鳥となって、アメリカ海軍のニミッツパークから一気に上昇してみましょう。足もとの佐世保川はみるみる一条の水路になり、共済病院の島地山を超えて国道が、さらに千住病院の建つ丘を中央にして、左に名切谷、右に小佐世保川流域が烏帽子岳目指して這い登って行きます。縦横に走る大小の道、思い思いの集落をつくる住宅、あちこちに開ける都市公園の空間。標高568.3mの烏帽子岳はさすがに緑で埋め尽くされ、織りなす道路はうねうねと遠く遠く走っています。峰を越すとまた広々とした谷あい西へと広がり、浅緑の整然とした区画の連なりは、稲作の水田です。ここが柚木で、点在する灌漑用溜池、そして水道水を供給する水源ダム。」（続く）

続きにご期待ください・・・。